

令和8年6月29日

那賀医師会 会員各位

那賀医師会

地域医療担当理事 家田 淳司

令和8年度 第4回公立那賀病院との合同勉強会のご案内

公立那賀病院との合同勉強会を下記のとおり行います。ご多忙中とは存じますが、多数のご参加をお願い致します。

記

日 時：令和8年7月9日（木）午後4時から

場 所：公立那賀病院 北別館 1階講義室

演 者：公立那賀病院

腎臓内科 高塚 泰輔 先生

演 題：「慢性腎臓病（CKD）診療のアップデート

～腎保護薬の進歩と eGFR slope を活用した早期発見・早期介入～」

要 旨：別紙をご参照ください。

※この勉強会は日本医師会生涯教育講座：1単位

カリキュラムコード：（ 73 ）を申請中です。

※お手数ですが、B会員の先生方にもご案内下さいますようお願い致します。

別紙

慢性腎臓病（CKD）は成人の約5人に1人が罹患する「新たな国民病」とされ、末期腎不全のみならず心血管疾患や死亡リスクとも関連する重要な疾患である。また、近年、透析患者数は減少傾向を示しているが、腎予後および生命予後を改善しうる腎保護薬の登場により、早期発見・早期介入の重要性はさらに高まっている。

今回、CKDの基本治療や近年の腎保護薬の進歩について概説するとともに、腎機能低下速度を定量的に評価する eGFR slope の意義と日常診療への応用について、自験例を交えながら解説する。また、地域における早期介入と病診連携の重要性について解説する。